

三重大学
地域イノベーション推進機構
地域圏防災・減災研究センター
みずき ちはる
水木 千春 助教

地域防災のあり方について、子どもや女性の視点から、避難所運営に特化したワークショップや講演を各地で行う。三重県・三重大学 みえ防災・減災センターが作成した避難所イメージゲーム「ひなんじょ なんナン?」および防災DVD教材の指導にあたる。

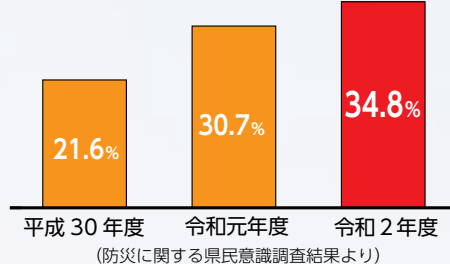
※写真撮影時のみマスクを外しています。



みんなで進めよう! 地震・津波に 対する備え

東日本大震災から10年以上が経ち、時間の経過とともに災害への危機意識が薄れつつあります。ご自身や大切な人の命を守るために、今できることに取り組みましょう。今号は、地震・津波に対する事前の備えについて紹介します。

東日本大震災発生時には危機意識を持ったが、時間の経過とともに**危機意識が薄れつつある**と回答した人の割合



三重県の県政情報をお届けします

みえ

12

令和3年(2021)
No.449

◎毎月1日 発行
◎毎月第1日曜日
新聞折込

三重県(公式)
Twitterも
フォローしてね!



©PSP/T-e
三重県応援キャラクター **うさぎ すけ** 兎の助

注目情報

「ふるさと納税」で三重を応援!

ふるさと納税とは「ふるさとを応援したい」という思いを、寄附という形で表していただける制度です。寄附者は、寄附金を活用する事業が選べるとともに、現在お住まいの自治体に納付されている個人住民税や所得税の控除を受けることができます。

寄附方法は、インターネット(クレジットカード収納、Pay-easy収納、コンビニエンスストア収納)、申込書(納付書または現金書留)、メルカリなどからお選びいただけます。

いただいた寄附金は、県政の発展のために大切にに使わせていただきます。皆さんの「ふるさと三重」に対する応援をお待ちしています。

問い合わせ先 総務部 税務企画課 ☎ 059・224・2127 FAX 059・224・4321 ✉ zeimu@pref.mie.lg.jp

選べる寄附金の活用先

- (例)
 - 動物愛護の推進
 - 地震体験車の啓発活動
 - ヘルプマークでつながるおもいやりの絆づくり(クラウドファンディング) など
- ※メルカリでの寄附は、活用先が「バリアフリー観光の推進」に限定されます。



寄附の申し込みや寄附金の活用先など、詳しくはホームページをご覧ください。

三重 ふるさと納税 🔍検索



プレゼントクイズ

「?」に当てはまる文字を教えてください。

Q みんなで進めよう!
地震・津波に対する **?**

正解者の中から抽選で**10人**に
松阪肉味噌漬 3枚入りをプレゼント!

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報(賞品の発送に関する目的以外)には使用いたしません。

応募締切 令和3年12月28日(火)到着日まで

応募方法 ハガキ、メール、みえのいいとこ! 動画公開ページの概要欄からご応募ください。
※ご応募はおひとり様1通まで

記入項目 住所、名前、電話番号、県政だよりの入手先、クイズの答え、県政だよりの感想をご記入ください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課
「県政だよりの12月号プレゼントクイズ」係
✉ koho@pref.mie.lg.jp

県のテレビ
ラジオ番組

県政だよりのみえ
第3日曜 18時45分~
再放送 翌月曜~金曜 8時~(第2チャンネル)
※祝日を除く

よしお兄さんの「もっと」パパにみえてきましたね
(報道情報ワイド番組「チャント!」内)
水曜 16時40分ごろ~

F M 三重

三重県の
人口・世帯数

人口 1,757,886人
(男性:857,870人 女性:900,016人)
世帯数 743,378世帯 (令和3年9月1日現在)

いろいろな
「県政だよりのみえ」を
発信しています!

県ホームページ 県政だよりのみえ 🔍検索
「電子ブック版」「PDF版」「声の三重県だよりのみえ」



スマホアプリ
マチイロ

マイ広報紙



ペットボトルの水平リサイクル・食品ロス削減！ できることから始めよう！ 資源循環

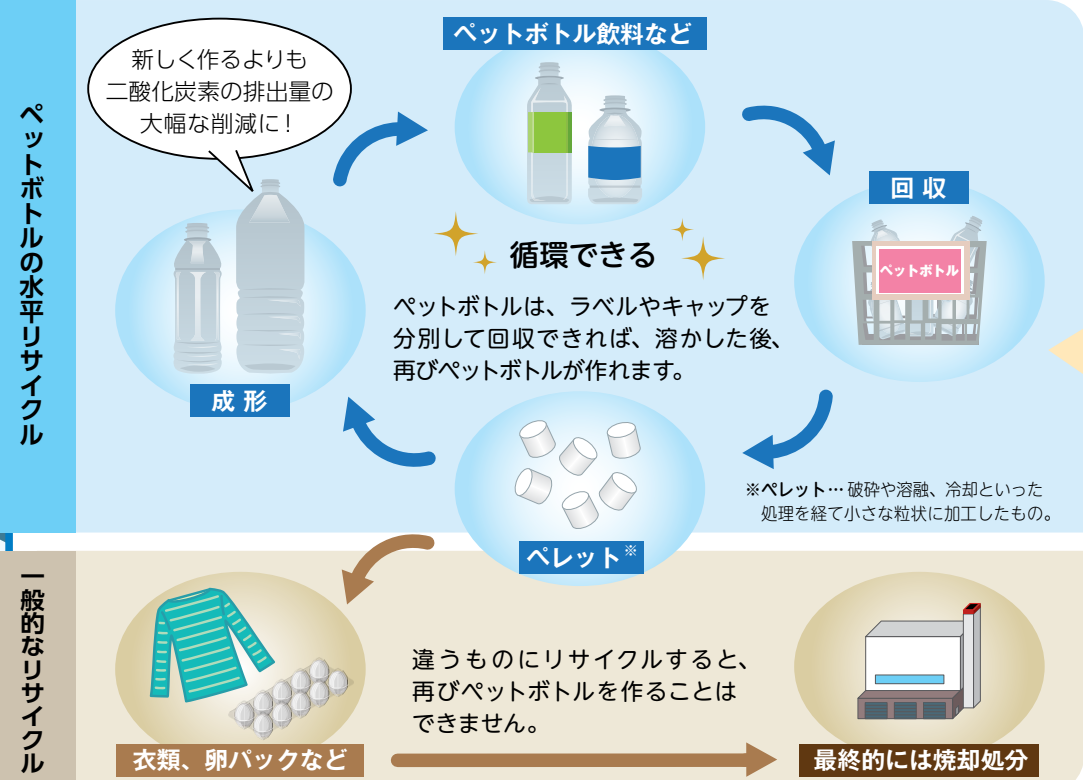
私たちが生活する上で必ず出てしまうのが“ごみ”です。しかし、リサイクルできるものや、まだ食べられるものが“ごみ”として捨てられ、大切な“資源”が失われることがあります。限りある資源を次世代につないでいくためにも、資源の循環に取り組みましょう。



ペットボトルの水平リサイクル ボトル to ボトル

水平リサイクルって？

水平リサイクルとは、使用済み製品を原料にして同じ製品を作るリサイクル方法のこと。「循環利用」の観点から、石油などの天然資源の消費量を減らせる“水平リサイクル”が注目を集めています。



ペットボトルの100%有効利用をめざして！ 津市内でモデル事業がスタート！

ペットボトルの水平リサイクルを進める西日本最大級の「ボトルtoボトル工場」が10月に津市内に建設されました。令和3年12月中旬まで、津市内50カ所で、試験的に、新形状のリサイクルボックスを自動販売機の横に設置し、リサイクルボックスの形状の違いによる分別状況の変化などを調査しています。オレンジ色のリサイクルボックスを見かけたら、ペットボトルを分別して入れてください。

新形状リサイクルボックス 実施期間：12月中旬まで



混ぜれば“ごみ”、分ければ“資源”
プラスチックを資源として使うためには、正しい“分別”をすることが重要です。リサイクルボックスに飲み残し・ごみなどの異物を入れないよう、ご協力ををお願いします。

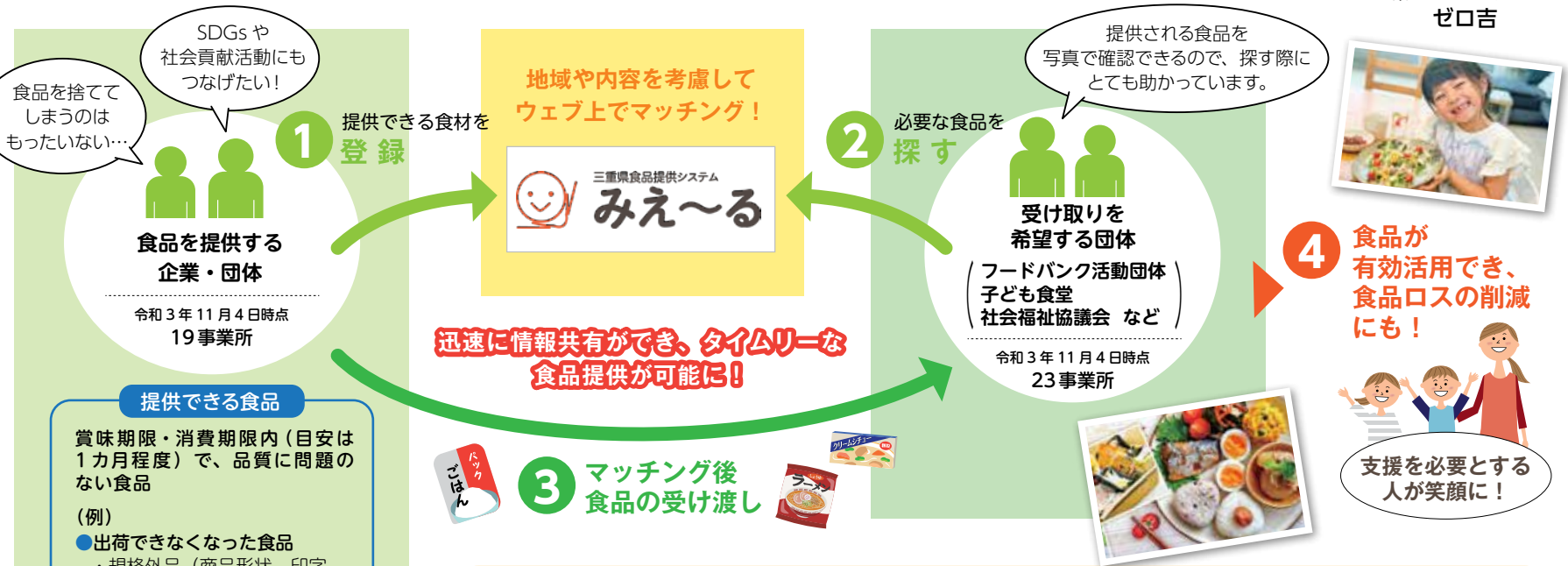
三重県 ペットボトル 検索



食品ロス削減・生活困窮者支援

三重県食品提供システム「みえ〜る」

食品ロスの発生量は、全国で年間約600万トン。県では、「食品提供が可能な企業・団体」と「受け取りを希望する団体」をマッチングする三重県食品提供システム「みえ〜る」で、食品ロスの削減と生活困窮者の支援に取り組んでいます。



「みえ〜る」の参加企業・団体を募集しています！

※個人では参加できません。
県では、食品の提供者・受取者となる企業・団体を募集しています。登録・申請は無料で、県による承認後に利用可能となります。食品は、少量・不定期でも、提供・受け取りが可能です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

三重県 みえ〜る 検索



問い合わせ先 環境生活部 廃棄物対策局 廃棄物・リサイクル課
☎ 059・224・3310 FAX 059・222・8136 ✉ haikik@pref.mie.lg.jp

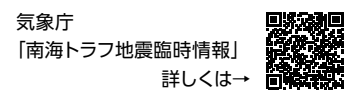
時間差で発生する 巨大地震に備えよう！ ～南海トラフ地震臨時情報～

これまで南海トラフでは、想定震源域の西側と東側で大規模地震が繰り返し起きており、両側の地震が連動する場合と、時間差で発生する可能性があることが知られています。



例えば、想定震源域の西側で地震が発生し、三重県を含む東側でも時間差で地震が発生する可能性が高まったとされる場合には、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。

南海トラフ地震臨時情報が発表された場合は、国や県・市町からの呼びかけに応じた防災対応をとってください。



地震や津波に備えた避難計画の作成

- ハザードマップで危険箇所を調べ、避難場所までの経路を事前に歩いて確認
- パソコンやタブレットから専用サイト「My まっぼらん+ (プラス)」にアクセスして、事前に個人や地域の避難計画を作成

My まっぼらん+ 検索

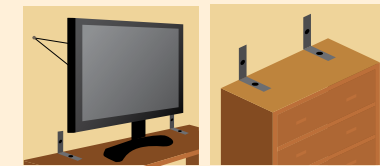


備えのポイント！

地震発生時や発生後を想定して、事前の“備え”を進めることが重要です。

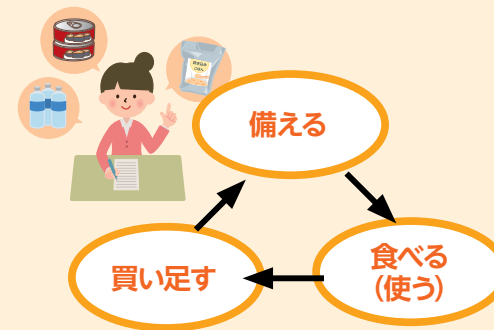
家具類の転倒・落下・移動の防止

- 避難を妨げないよう配置を工夫
- L字型金具などを使い、壁などに固定



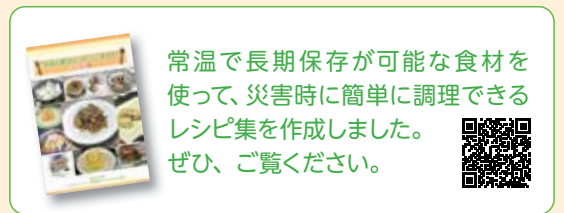
ローリングストックで消費しながら備蓄

- 普段から少し多めに食品や日用品などを購入し、消費した分を改めて買い足すことで一定量を常に備蓄



非常持ち出し袋の確認

- 賞味期限や使用期限の定期チェック
- 家族の事情に合わせた内容の見直し・補充



避難所への理解を深めよう！

共同生活となる避難所では、助け合いと思いがりが大切です。地域で、避難所運営マニュアルを作成したり、教材やツールを活用したりして、避難所での生活を具体的にイメージしてみましょう。

避難所への理解を深める 子ども向け教材・ツールの活用

- 避難所イメージゲーム「ひなんじょ なんなん？」や防災DVD教材で学ぶ

みえ防災・減災アーカイブ 検索



今号4ページで「避難時における新型コロナウイルス感染症の対策」について紹介しています。

避難所運営マニュアルの作成

- 避難所での役割やルールなどを決めておく
- マニュアルに基づき訓練を重ね、実効性を高めておく



「避難所がどのような場所か」「避難生活とはどのようなものか」を楽しく学べます。小学校での防災教育や地域の防災活動で、ぜひ活用してほしいと思います。

三重大学
地域イノベーション推進機構
地域防災・減災研究センター
みえまはる
水木 千春 助教

特集

みんなで進めよう！ 地震・津波に対する備え

三重県では、現在も極めて近い将来、最大震度7が想定される南海トラフ地震の発生が危惧されており、場所によっては11mを超える大津波が到達する恐れもあります。被害を最小限に抑えるため、個人や地域で、地震発生時や発生後を想定し、今できる“備え”に取り組みしましょう。

12月7日は
みえ地震・津波対策の日



三重県の防災キャラクター
なまず博士

県では、いろいろな方法でまちの防災活動をお手伝いしています！

地震体験車で地震の揺れを体験したい！

学校・職場・地域の防災訓練や啓発活動で、ご利用いただけます。ご予約・お問い合わせは、お住まいの市町の防災担当課(室)または消防本部へお願いします。



地域の防災活動を進めたい！

自治会や職場などで「防災講話」「防災マップづくり」「避難所運営マニュアル作成」を実施される際に、県の「防災技術指導員」がサポートします。詳しくは、防災企画・地域支援課までお問い合わせください。



問い合わせ先 防災対策部 防災企画・地域支援課 ☎ 059・224・2185 FAX 059・224・2199 ✉ bosai@pref.mie.lg.jp
防災対策部 災害対策課 ☎ 059・224・2189 FAX 059・224・2199 ✉ staisaku@pref.mie.lg.jp

避難時における新型コロナウイルス感染症の対策について

災害時には、命を守る行動をとることが最優先であり、コロナ禍においても、躊躇することなく避難する必要があります。避難先での感染リスクを軽減するため、あらかじめ備えておくことを確認し、いざという時の行動につなげましょう。

① 避難先の検討

ハザードマップなどで、自分の住んでいる場所の災害の危険性を事前に調べ、避難先を検討しておきましょう。

避難先は、必ずしも避難所である必要はなく、分散避難の観点から、自宅での垂直避難*や親戚・知人宅などへの避難が可能かどうかについても検討してください。

*垂直避難…災害時に安全な場所と空間を確保するため、自宅の2階などに避難すること。

② 感染症対策物品の事前準備

災害時の非常持ち出し品に、マスク、消毒液、ウエットティッシュ、タオル、体温計、上履き(スリッパ)などの感染症対策物品を追加しておきましょう。



持ち出し品リスト

③ 避難所での感染対策

咳エチケット、

手洗いの徹底

咳エチケット、手洗いなどの基本的な感染対策をしっかり行い、感染リスクを抑えましょう。



「3つの密」を避ける

避難所においては、「3つの密」を避けるため、十分に換気を行い、人と人との間隔を可能な限り広く確保するようにしましょう。



発熱、咳などの症状が出た場合

発熱、咳などの症状が出た方、体調が優れない方は、速やかに避難所運営スタッフにその旨を伝え、避難所を開設する市町が定めるルールに従って行動しましょう。

避難所の感染対策

各市町が開設する避難所では、受付時の体温・体調確認、体調不良者とそうでない方の居住スペースの分離、パーティションなどを用いた居住スペース内の間仕切りなどの感染対策が行われている場合があります。避難所運営スタッフの説明に従い、適切に行動していただくようお願いします。



受付での感染対策



感染対策に配慮した居住スペースの設営

問い合わせ先 防災対策部 防災企画・地域支援課
☎059・224・2185 FAX 059・224・2199 ✉bosai@pref.mie.lg.jp

三重県新型コロナウイルス感染症特設サイト

新型コロナウイルス感染症に関する最新情報は、こちらをご確認ください。



みえ新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト

各市町の担当窓口や、副反応情報、スケジュールなどの各種情報を随時発信しています。



問い合わせ先 医療保健部 感染症対策課
☎059・224・2352 FAX 059・224・2344 ✉vaccine@pref.mie.lg.jp

借金の悩み電話相談

受付 12月5日(日)、12日(日) 10時~15時

対象 借金でお悩みの方やそのご家族など

相談電話番号 059・224・3411 (当日のみ)

借金でお悩みの方やそのご家族を対象に、弁護士または司法書士による無料電話相談を実施します。

☎ 環境生活部 暮らし・交通安全課

☎059・224・2400 FAX 059・224・3372

歩道橋ネーミングライツ・パートナー募集

募集期間 通年 ※対象は法人となります

県管理道路の歩道橋における愛称表示「ネーミングライツ・パートナー」を募集します。契約下限額は18万円(年間)です。

☎ 県土整備部 道路管理課

歩道橋ネーミングライツ 三重県

☎059・224・2675 FAX 059・224・2196

北朝鮮拉致問題に関するパネル展示とミニ写真展

期間 12月11日(土)~19日(日)

時間 9時~17時 場所 県人権センター 料金 無料

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月10日~16日)」にあわせて、パネル展示や拉致被害者ご家族のミニ写真展などを開催します。

☎ 戦略企画部 戦略企画総務課

拉致問題 三重県

☎059・224・2009 FAX 059・224・2069

2022年新春展示 三重のトラたち

期間 12月18日(土)~令和4年1月23日(日)

※休館日:月曜(1月10日は開館)、1月11日、年末年始(12月29日~1月3日)

時間 9時~17時 場所 県総合博物館3階 三重の実物図鑑ほか

料金 無料

寅年にちなんで、当館の収蔵資料から「トラ」に関連した資料を紹介する展示会を開催します。

☎ 県総合博物館(MieMu)

☎059・228・2283 FAX 059・229・8310



トラ剥製標本

みえむ トラ

里親説明会 in 伊勢

日時 12月18日(土) 13時30分~15時30分 場所 県伊勢庁舎 401会議室

料金 無料 受付 要事前申込

子どもたちと一緒に暮らす里親さんの体験談や里親制度について聞ける説明会を開催します。

☎ 児童相談センター

☎059・231・5669 FAX 059・231・5904

もっと身近に! ええやん♡里親座談会 in 菟野

日時 令和4年1月16日(日) 10時~12時

場所 菟野町菟野地区コミュニティセンター

料金 無料 受付 要事前申込

申込先 乳児院・児童養護施設エスプランズ四日市(☎059・346・1371)

地域で子どもたちを育てている里親さんのことを知ってもらうための座談会を開催します。

☎ 児童相談センター

☎059・231・5669 FAX 059・231・5904

就職氷河期世代向け相談窓口「マイチャレ三重」

受付時間 平日 9時~18時

☎059・222・3309

第1・第3土曜 11時~17時

おおむね35歳から50歳までの方とご家族を対象に、相談から就職・定着までの切れ目ない支援を行っています。

マイチャレ三重

イベントなどは急きょ中止や延期となる場合があります。

詳細は、各問い合わせ先へお願いします。

みえのいいとこ!

まごせとうげ 馬越峠

☎0597・23・8223 (尾鷲市 商工観光課)

尾鷲市と紀北町にまたがる馬越峠。気軽に登れるため熊野古道伊勢路の中でも人気の峠です。ヒノキ林の中に続く、自然石を敷き詰めた美しい石畳の道が特徴です。峠は、市町をつなぐ以外に、絶景が楽しめる天狗倉山や便右山への分岐点になっており、それぞれ登山コースも整備されています。

みえのいいとこ! 動画はこちら

二次元コードから動画が見られます!

- 再生マークの付いた二次元コードをスマホやタブレットで読み込みます。
- 読み込み後、動画公開ページに移動します。

動画公開ページの概要欄に、プレゼントクイズ応募へのリンクがあります。

編集・発行 / 三重県広聴広報課 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059・224・3070

「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。☎514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059・224・2788 FAX 059・224・2032 ✉koho@pref.mie.lg.jp

●お知らせは、県のフェイスブックやツイッターでも配信しています。 ●12月号は、11月4日時点の情報に基づき作成しています。 ●「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

令和4年 次号のお知らせ 1月号は1月3日(月)に新聞折込予定です。

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インク、VEGETABLE OIL INKを使用しています。

遺品整理・生前整理・空き家整理

お片づけでお困りのことはございませんか? 家具 家電 などの買取も可能!

三重県全域対応

ご相談・お見積り無料

女性スタッフ在籍

お気軽にお問い合わせください

TEL FAX 0120-06-3177 ASTER 株式会社アスター

〒514-2314 三重県津市安濃町妙法寺322-2 受付時間 9:00~19:00

廃棄物は法令等を遵守し、適切に処理を行っています。遺品整理士(認定第I510512号)/古物商許可 三重県公安委員会第551220217600号

入れ歯やブリッジ、歯でお困りの方必読!

インプラントのことよくわかった!

※読んだ方の約92%が「とても参考になった」「参考になった」と回答(2015年度弊社実施アンケート)

「インプラント」が詳しくわかるガイドブックを無料進呈

お申込み実績(2020年) 年間 53,920名様

無料資料は、今すぐこちらからお申し込みください!

☎0120-418-460

受付時間 ▶ AM9:00~PM8:00(月~金) AM9:00~PM6:00(土・日)

日本インプラント株式会社 千600-8429 京都市下京区烏丸通五条上ル 御供石町369 京都烏丸丸万寿寺ビル8F

● 知っておくべきインプラントの長所と短所

● いちばん気になる「費用」のこと

● 信頼できる歯科医院の選び方 …など、内容豊富!